

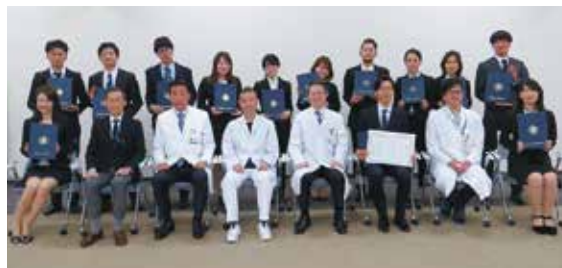


219号 発行所/ 下関市長府外浦町1番1号 国立病院機構 関門医療センター 発行責任者/ 病院長 林 弘人 印刷/(株)アートネクスト

〜さあ関門ブランドを携えて大海原へ〜

研修医のみなさん研修
修了おめでとうございます。
本来であれば皆さんを研修
医として受け入れてくださ
った前研修部長の村上知之
先生がこの欄を書かれるべき
でしょうが、本年度でご退職
ということで、私が現研修部
長として「はなむけの言葉」
を述べさせていただきます。
私は1年前に関門医療
センターへ赴任したばかり
ですから、皆さんの方が先輩
になります。当センターへ
赴任してからの日直業務
では、暫く救急医療を経験
してはなかった私にとって
皆さんは大変頼もしい存在
でした。救急外来でおどおど
している私とは違って我が物
顔で振る舞う君たちを見て、
1年の研修でこんなにも
救急対応ができるのかと
驚きました。また、卒業した
ての1年目研修医を大きな
先輩面で指導していた姿が
目に焼き付いています。
さて、当センターでの研修

の佐藤先生をはじめ大勢の
優秀な指導医の下で研修で
きた君たちは、本当に幸せ者
だと思えます。ろくな研修も
受けていない私にとっては
うらやましい限りです。関門
医療センターで研修できたこ



とを誇りに思ってください。
私と出会ってからの1年
間は、ずっと新型コロナ禍でし
たね。それでも防護服を着
たり、感染対策をしつかり
学んだりして、立派に新型
コロナに立ち向かってくれま
した。院内感染を起こすこと
なく職員が安心して過ごせ
たのも皆さんのおかげです。
本当に有難うございました。
また最後の最後にはワクチン
接種業務にも携わってもらい
感謝しています。あなたたち
は立派な筋肉注射マスター
です。また関門のプログラム
は外病院での研修が売りで
すが、コロナの影響で研修先
や帰ってきてからの待機など
何かと不便もあったと思いま
すが、そんな困難を乗り越え
て無事研修が修了できま
したね。当センターで培った
経験は今後の人生に活か
せること間違いありません。
新型コロナの蔓延で、皆さ
んと酒を酌み交わすことも
出来ず、夜のコミュニケーション



ワクチンの筋肉注射を担当

シオンが取れなかったことは
残念でなりません。ドルフイ
ンクラブで大いに飲み明かそ
うではありませんか。その時
を楽しみにしています。これ
からの長い医師生活において
困難に出くわすことも多く
あると思いますが、あなた達
の同期や後輩、指導医はいつ
も心の中で支えてくれます。
「どんなにせつなくても必ず
明日は来る。ながいながい坂道
のはるのほは、あなた独りじゃ
ないさだまさし(奇跡より)」。
さあ関門ブランドを携えて
胸を張って大海原へ漕ぎ出
してください。君たちの活躍を
いつまでも見守っています。



研修部長 外科医長
よしの しげふみ
吉野 茂文

2年目研修医への「はなむけの言葉」

外来診療担当医一覧表

2021年4月1日予定

グループ名	診療科名	月	火	水	木	金	特殊外来 ※要予約		
総合診療【G2】	総合診療	午前	佐藤 稔	田崎 彩子	佐藤 稔	佐藤 稔	田崎 彩子	人工ペースメーカー外来	
	精神科(予約制)【G5】	午前	若林 祐介	若林 祐介	若林 祐介	若林 祐介	若林 祐介	リウマチ外来	
	糖尿病・血液内科	午前	鶴 政俊	鶴政俊(休暇のみ) 徳永 舞子	松井久未子	鶴 政俊	松井久未子(再来のみ)	不妊症外来	
	歯科口腔外科(予約制)	午前	板敷 康隆	板敷 康隆	板敷 康隆	板敷 康隆	板敷 康隆	難聴・補聴器外来	
	心理カウンセリング(予約制)		白井 麻子 黒木 浩子	白井 麻子 黒木 浩子	白井 麻子 黒木 浩子	白井 麻子 黒木 浩子	白井 麻子 黒木 浩子	ペインクリニック	
女性総合診療【H2】	女性総合診療(予約制)	午後	早野 智子					禁煙外来	
循環器病 総合診療【G2】	循環器内科	午前(新来) 午後(再来)	古谷 雄司 早野 智子	古谷 雄司 大谷 望	早野 智子 大谷 望	大谷 望 古谷 雄司	大谷 望 早野 智子	頭痛外来	
	呼吸器内科	午前 午後		加藤香織(非)	原 隆(非)	生嶋一成(非)	花香哲也(非)	スポーツ外来	
	脳神経内科 (午後外来は予約制)	午前(新来) 午後(再来)	尾本 雅俊 田中 信一郎 尾本 雅俊	尾本 雅俊	田中 信一郎 田中 信一郎		田中 信一郎	膝関節外来	
	脳神経外科	午前	副島 慶輝	山下 勝弘		山下 勝弘	副島 慶輝	健康診断	
	機能的脳神経外科(毎月最終水曜日(予約制))	午後			藤岡 裕士(非)			機能的脳神経外科	
	消化器内科	午前	原野 恵 千原 大典	坂口 栄樹	柳井 秀雄 齋藤 豊子	坂口 栄樹 千原 大典	原野 恵 西山 夏子	手の外科	
	乳腺外科	午前	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子	足の疾患センター	
呼吸器外科	午前	吉野 茂文	矢原 昇	坂本和彦	吉野 茂文	近藤 潤也	骨軟部腫瘍		
がん 消化器・肝臓病 総合診療【G5】	外科	午前(新来) 午後(再来)	吉野 茂文	矢原 昇	坂本和彦	吉野 茂文	近藤 潤也	パーキンソン病	
	消化器外科	午前(再来)	坂本和彦	林 弘人	近藤 潤也	北原 正博	矢原 昇	セカンドオピニオン外来	
	内視鏡外科	午前	濱崎 太郎	北原 正博					
	心臓血管外科	午前			村上 雅憲		村上 雅憲		
	足の疾患センター(予約制)	午後			村上 雅憲				
	肝臓内科	午前		坂口 栄樹		坂口 栄樹			
	腫瘍内科【Q2】	午前							
	放射線治療科【H2】	午前	河村 光俊 佃 利信	河村 光俊 佃 利信(再診のみ)	河村 光俊 佃 利信	河村 光俊 佃 利信	河村 光俊 佃 利信	河村 光俊 佃 利信	
		午後	河村 光俊 佃 利信	河村 光俊 佃 利信(再診のみ)	河村 光俊 佃 利信	河村 光俊 佃 利信	河村 光俊 佃 利信	河村 光俊 佃 利信	
	麻酔科・ペインクリニック	午前	内本 亮吾 田和 聖子	内本 亮吾 藤田 文彦	田和 聖子 藤田 文彦	内本 亮吾 藤田 文彦	内本 亮吾 藤田 文彦	内本 亮吾 藤田 文彦	
				(11時以降予約のみ)					
長寿医療 総合診療【G1】	整形外科	午前	伊原 公一郎 河村 洋行 篠原 道雄	峯 孝友 富 永康弘	河村 洋行 栗山 龍太郎	伊原 公一郎 富 永康弘	峯 孝友 栗山 龍太郎 篠原 道雄		
	リウマチ科	午前		峯 孝友			峯 孝友		
	泌尿器科	午前(新来) 午後(再来)	鄭 泰秀 徳永 貴範	徳永 貴範 鄭 泰秀	鄭 泰秀 徳永 貴範	鄭 泰秀 徳永 貴範	徳永 貴範 鄭 泰秀	徳永 貴範 鄭 泰秀	
			(受付時間11時まで)						
	眼科	午前	小林 博 小林 かつお 村上直子 星 文子(非)	小林 博(予約のみ) 小林 かつお 田原 晋作	小林 博 小林 かつお 村上直子	小林 博(予約のみ) 小林 かつお 田原 晋作 星 文子(非)	小林 博 小林 かつお 村上直子 田原 晋作	小林 博 小林 かつお 村上直子 田原 晋作	
	耳鼻いんこう科	午前		(10時以降予約のみ)		(10時以降予約のみ)	(10時以降予約のみ)	(10時以降予約のみ)	
リハビリテーション科	午後			学童外来					
透析センター【G8】	透析センター	午前	鄭 泰秀	鄭 泰秀	鄭 泰秀	鄭 泰秀	鄭 泰秀		
	小児科	午前	牧 隆司	牧 隆司	牧 隆司	牧 隆司	牧 隆司		
		午後	牧 隆司	牧 隆司	牧 隆司	牧 隆司	牧 隆司		
成育医療 総合診療【G3】	皮膚科(予約制)	午前	橋本 紗知子(非)				白水 舞(非)		
	形成外科	午前		高須 啓之(非)					
	産婦人科	午前	林 公一 (新患受付)	林 公一 (再診)	齊藤 剛(非) (林 公一)	林 公一 (再診)	林 公一 (再診)		
救命救急センター【ER】	救命救急センター-ER24	24時間	松本 泰幸 担当 医	松本 泰幸 担当 医	松本 泰幸 担当 医	松本 泰幸 担当 医	松本 泰幸 担当 医		
生活習慣病センター【H3】	生活習慣病センター	午前	松本 裕美	平岡 興三	松本 裕美	松本 裕美	平岡 興三		

赤字は4月の変更(予定)です。

〒752-8510 下関市長府外浦町1番1号

国立病院機構 関門医療センター

診療受付時間：午前8:30~11:30

午後(各診療科外来にお問い合わせください)

※休診日:土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始(12/29~1/3)※臨時休診は各外来窓口に表示

★地域連携室の直通 TEL 083-241-1191

FAX 083-241-1302

★代表 TEL 083-241-1199

FAX 083-241-1301

★透析センター https://kanmon.hosp.go.jp/



研修で、本当に多くの物事に携わらせて頂きました。そして何よりその経験を分かち合える相手に恵まれたこと、そして彼らと意見交換ができたことはとても貴重なことだったと感じています。住み慣れた共同体から離れ多彩な意見に採まられたことは、視野を広げるよいきっかけになってくれたと感じています。少なくとも最初に抱いていた漠然とした目的は達成されたように思います。



研修医
井上 禎子
いのうえ さちこ

研修に臨むにあたり、最低限のプライマリケアと他科他医療スタッフへの相談、紹介を適切に行えるようになる事・医師としての心構えを身につける事の2つを目標として立てていました。どちらも十分とは言えませんがこの2年間でいくらか成長することができたと思います。学んだことを生かし、初心を忘れず、周囲に信頼されるような医師を目指して努力を続けていきます。



研修医
藤村 慎太郎
ふじむら しんたろう

右も左も分からず働き始めたあの頃から、成功も失敗も多くの経験をj得て、自信を持って診療を行えることが増えました。医療に関する知識や手技だけではなく、人間関係の築き方や医師としてあるべき姿を、身をもって学びました。皆さんの熱いご指導、激励のおかげです。これから関門医療センターで学んだ2年間を思い出してよりステップアップしていきたいと思ひます。



研修医
塚本 遥子
つかもと しょうこ

研修では、一般的な医学・医療を学ぶと同時に、志望の外科医として必要と思われる研修を心がけ、症例経験を少しずつ学んでいきました。様々な失敗もりましたが、そこから学んでいく事が出来ました。丁寧に指導して下さいました先生方、メデイカルスタッフの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。まだまだ若輩者ではありますが、これからも少しずつ成長していけたらと思ひます。



研修医
金城 尚樹
きんじょう なおき

今思えば、気合いの抜けた第一歩だった。しかし、医学は経験学であり、患者さんこそが最高の教科書である。そう思いを定め、再び歩を進めることで、自分の医療が熱量を持った。そして道が照らされた。後輩を指導することで初心を思い出し、いい刺激を受けた。ようやく本当のスタート地点に立つことができた。貴重な経験と知識を持って、目指すべき道を進んでいこう。



研修医
宇都 翔
うと かける

来年度からは大学での内科専門医研修が始まります。尊敬する指導医の先生方、互いに励まし競い合った同期、後輩たちとの出会いで私の医師人生のスタートは大変豊かなものになりました。まだまだ未熟な私ですが、研修での時間は濃密で、新天地で大きく羽ばたくための自信になりました。私達を暖かく見守り、支えていただいた皆さんには感謝の念に堪えません。



研修医
草野 亘
くさの ひろゆき

卒後臨床研修指定病院

当センターは、厚生労働大臣より臨床研修病院に指定されています。臨床研修指定病院は、医学部を卒業し、医師免許を取得した研修医が卒後2年間、基本的な手技、知識等を身につけるために経験を積む病院です。救急医療分野の研修を中心に各協力病院とともに、研修医の育成に寄与しています。

また、医学生、薬学生、看護学生などの臨床研修、臨地実習の受け入れも積極的に行っています。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



最初は、将来進む診療科も、理想とする具体的な医師像も曖昧でした。日々、勉強不足を痛感するなか、勉強することで余裕を持つことができた皆さんの方々と話すことで将来像を具体的にイメージすることができるようになりました。また医療は連携で行うものであることを学びました。患者さんに寄り添える優しい医師として尽力できるように日々精進していきたいと思ひます。



研修医
柳原 亜有美
さかきばら あゆみ

臨床をしっかり学ぶ2年間である、と念頭において研修に臨みました。特に救急医療では、目の前の患者さんにとって何が最善なのかを常に考えて行動できました。医療者として、自分にとって大事なものをたくさん身につけ、自己実現に近づけることができた2年間であったと思ひます。大変なこともありましたが、大好きな同期や先輩、後輩と共に研修できてとても幸せでした！



研修医
吉本 康郎
よしもと やすろう

医療現場に立ち、自分の不甲斐なさにくじけそうになったことも多々ありましたが、医師としての技能や知識だけでなく、一社会人としての姿勢や責任についても学ぶことができたと感じております。同期とは、協力し、励ましあい、時には良きライバルとして過ごしてきました。この出会いを大切に、今後ともお互いに切磋琢磨し、より良い医療を築けるよう日々精進してまいります。



研修医
雑賀 紬子
さいか あやこ

入職時、患者さんに頼られる医師になりたい、と漠然とした希望を持っていました。医療は日々発展しており、経験を重ねた医師でも常に勉強している姿をみて、自己実現像は変化していきました。私は皮膚科に進みますが、様々な方の協力があつてこそ医療であると思ひます。勉学に励むことを怠らず、困ったときは頼り、最善の医療を尽くせるようにしていきたいです。



研修医
黒沼 円莉
くろぬま まり

初期臨床研修を修了し、4月から志望していた小児専門研修での生活が始まります。尊敬する指導医の先生方、先輩方、切磋琢磨の日々を送った同期、可愛い後輩との出会いは、これからの医師人生には必要な貴重な財産となりました。医師としてはまだまだ未熟な私ですが、関門医療センターでの研修は学ぶことが多く、4月からの新しい職場でも頑張る自信になりました。



研修医
高松 紬
たかまつ あやこ

入職当初、患者さんの話をよく聴き、医師として患者さんのために何をすることがよいかを大事にしていきたいと述べております。現在でも変わらず、むしろ思いはより強くなりました。研修は自分の思い描いたものとなり、私の医師としての礎を築く場所として大変有意義でありました。これからも、初心を忘れず、そしておれず一医師として日々精進して参る所存です。



研修医
坂本 薫郁
さかもと けいふみ

実感したことは、チーム医療の大切さと医師としての責任、そして臨床研修制度の意味です。病院すべての方がいて初めて成り立つことを臨床の場で実感しました。当直では、医師としての責任の重さを何度も痛感しました。制度の最大の恩恵は、様々な意見を聞く機会がある貴重な立場だと感じました。たくさん叱っていただいた2年間でしたが、おかげで実のある研修生活でした。



研修医
小畑 文佳
おはた あやか